

# 上部消化管内視鏡検査（胃カメラ） 説明書・同意書

※必ず事前にお読み頂いて、裏の同意書にボールペンでご署名下さい。

※体調不良のある方、キシロイン(歯科麻酔)アレルギーのある方、妊娠の可能性のある方、授乳中の方は、必ず前日までにご連絡ください。

※6ヶ月以内に胃内視鏡検査を他医療機関で受けられた方は必ず前日までにご連絡ください。

※当日の胃内視鏡検査のキャンセルは、検査分のご返金はできません。(コース料金のため)

上部消化管内視鏡検査を受けられる方は、検査内容について十分に理解し、注意事項を厳守した上で、検査を受けていただきます。

- 目的：** 食道・胃・十二指腸（一部）の病気を調べるために行う検査です。
- 方法：** 胃の泡を消す薬を飲み、スプレーにて喉の麻酔をします。  
ベッドで横になってマウスピースをくわえ、内視鏡を口より挿入します。喉を通る時に違和感がありますが徐々に軽減します。内視鏡を進めながら空気を入れますので、お腹が張ってきます。すべての観察が終わったら、胃内の空気を抜き終了します。検査は5分から10分で終了します。
- <検査方法には経口法と経鼻法の二通りがあります>
- 経口法**は、のどの反射がおきる場合があります。
- 経鼻法**は、吐き気が少なくてすみますが、鼻腔の狭い方や鼻炎のある方は通らない場合があります。また、検査後、鼻血が出たり痛みが続くことがあります。
- 検査中に異常が見られたり、病気が疑われたりした場合には、必要に応じて次のようなことが行われます。
1. 診断を確定するため組織の一部を鉗子でつまみとり、組織の検査を行うことがあります。
- (但し、組織検査は料金が発生するため事前に問診票で実施の希望を確認します)
2. 病変部位に色素（体に害はありません）を散布し、病変を明瞭にして診断補助とすることがあります。
- 偶発症：** 内視鏡検査には、まれながら以下のような偶発症が起こりえます。
- (受診者の体質・体調によることもあります)
1. 咽頭反射による胃食道接合部の裂創及び出血することがあります。
  2. 内視鏡が、粘膜とこすれる事によるわずかな出血をすることがあります。
  3. 組織の一部を鉗子でつまみとる事による出血をすることがあります。
  4. 前処置の薬剤によるアレルギー反応（じんま疹、血圧低下、発熱）を起こすことがあります。
  5. 極めてまれですが、胃液の誤嚥による肺炎を併発することがあります。
  6. 極めてまれですが、咽頭、食道、胃、十二指腸に内視鏡で穴があくことがあります。
  7. 極めてまれですが、検査前からあった病気の悪化（脳血管障害、心疾患等）が起こることがあります。

以上のことがおこらないよう細心の注意を払いますが、万一緊急事態が発生した場合には責任を持って対応いたします。

## 上部内視鏡検査による偶発症（日本消化器内視鏡学会偶発症対策委員会2007年）

検査件数	偶発症発生件数	偶発症発生頻度
740万8688件	372件	0.005%（約20000件に1件）

(裏面もあります)

## 【鎮静薬使用について注意事項】

鎮静薬の使用目的は、完全に意識をなくす事ではなく、リラックスした状態で検査を受けて頂くためのものです。

**\*鎮静薬の効果は、個人差や当日の体調に左右されることがあります。**

鎮静薬を希望される場合は、次のような注意事項があります。

※鎮静薬は眠気やお酒によったような感じが、半日～1日程度残ります。

その為、**帰宅時の車・バイク・自転車**で来院の方、**終日車両運転のある方は使用出来ません。**

※『**眼圧亢進（急性狭隅角緑内障）のある方**』は、主治医（眼科医）の許可がなければ、**鎮静薬の使用ができません。**

## 【検査における注意事項】

### ※検査前日までに確認頂きたいこと※

※**歯科麻酔**などで、アレルギー症状や意識消失などを起こしたことがある方は、**検査前日までに必ずお申し出下さい。**（のどの麻酔は、歯科麻酔と同じ成分のものを使用するため、該当される方は、検査出来ません。）

※**妊娠中の方は**検査できません。**授乳中の方、妊娠の可能性のある方は、検査前日までに必ずお申し出ください。**

- 検査前日： ・夕食を**午後9時まで**に済ませ、それ以降は飲食しないで下さい。  
就寝前の薬の服用は可能です。
- 検査当日： ・朝食は食わず、検査が終了するまでは絶食・禁煙を守って下さい。  
（ジュース・コーヒー・牛乳も飲まないで下さい。）  
※**高血圧で内服中の方**は、朝コップ一杯程度（200ml以上）の水で薬を内服して下さい。  
（**当日血圧が高い場合（当健診基準）は、検査をお断りさせていただきます。**）  
※**抗凝固剤を内服中の方**は、休薬せず、健診当日にお申し出下さい。  
※**糖尿病で薬を内服中の方、インスリン治療中の方**は、当日の朝の内服・注射はせず、健診終了後に行ってください。  
（お薬手帳をお持ちでしたら、ご持参下さい。）
- 検査後： ・のどの麻酔をしているため、検査後1時間程度は、のどの周辺にしびれや違和感が残ります。少量の水で「**むせ**」がないことを確認して食事・水分をとります。

### 【当日検査が実施出来ない場合】

- \* 血圧高値(180個/100個) \* 血糖降下剤内服 \* キシロカインアレルギー(歯科麻酔)
- \* 妊娠中 \* 当日体調不良のある方(発熱・咳・インフルエンザ・胃腸炎等)

以上の上部消化管内視鏡検査の説明に関してご了承頂ける方は、下記同意書欄に**ボールペン**でご署名下さい。同意が得られない場合は、上部消化管内視鏡検査はできません。

## 【 上部消化管内視鏡検査（胃カメラ） 検査実施同意書 】

上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受けるにあたり、検査の説明を十分理解した上で検査を受けることに同意します。

**※ボールペンでご署名ください**

年 月 日

ご署名

尚、検査当日に一旦同意書を提出されても、検査前に同意を撤回することは可能です。